例題①記入用紙　ａ．解読専門員用

　　　　　　　　　　　　応募者名

※赤枠内の翻刻文を入力し、メール添付で送信してください。

※原文とおなじ箇所で改行することとし、句読点、返り点等の挿入は不要です。

※ここではニ・与などの助詞を小さく書く必要はありません。

２（２）７７８　病気本復次第御用に付案内書

正徳寺

※ボランティア解読員に応募される方はこの文書の解読は不要です。

但し、解読できるようなら、ご提出いただければ添削してお返しします。

九月十三日 妙専寺

開正寺

例題②記入用紙　ｂ．ボランティア解読員・ｃ．解読講座受講生用

　　　　　　　　　　　　応募者名

※赤枠内の翻刻文を入力し、メール添付で送信してください。

※原文とおなじ箇所で改行することとし、句読点、返り点等の挿入は不要です。

※ここではニ・与などの助詞を小さく書く必要はありません。

３（２）６３―１８　寛政五年御用留　三冊之内第一より

城端御坊

正月廿四日　　　　　　　役僧

吉村多仲

坂上村　　　東筋　　　中筋

西勝寺　　　寺庵中　　寺庵中

西赤尾町村　西筋

行徳寺　　　寺庵中